

● 平成31年度 6年生 年間指導計画(70h) 中丹版

順序	学期	使用教材	単元	タイトル	標準 時数	表現	配列のポイント・留意点	HF等との 関連	文字指導 (S&L)	HF Plus の 活用	単元目標
①	一 学 期 (23h)	HF2	L1	Do you have ~? Yes, I do./ No, I don't. 言語 文字	3	Do you have ~? Yes, I do./ No, I don't.	文部科学省作成の年間指導計画に 本単元を加え 、数の言い方や活字体の小文字に慣れ親しませる。 ※標準時数4時間で行うところを3時間で行う。3時間目の指導案を省く。	4-U5 4-U6 5-U1	大文字 (読み) abc (空書)	⑦-1 ⑨-1	【コ】積極的にある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】31~100の数の言い方やアルファベットの小さい文字、ある物を持っているかどうかを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な文字があることを知る。
②		HF2	L2	When is your birthday? 行事 月 日付	4	When is your birthday? My birthday is March eighteenth.	この単元から世界に目を向けるきっかけとなる題材が扱われている。この単元以降、 世界→日本→自分たちの町・地域 という流れで学習できる配列になっている。	5-U2 6-U1	大文字 (読み) def (空書)	⑦-1 ⑦-2 ⑨-1	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、簡単な語を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。
③		HF2	L3	I can swim. スポーツ 動作	3	I can/ can't ~. Can you ~? Yes, I can./ No, I can't.	文部科学省作成の年間指導計画に 本単元を加え 、「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりする表現に慣れ親しませる。 ※標準時数4時間で行うところを3時間で行う。3時間目の指導案を省く。	5-U5 6-U1 6-U3	小文字 (読み) ghi (空書)	⑦-2 ⑨-1	【コ】積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりしようとする。 【慣】「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。 【気】言語や人、それぞれに違いがあることを知る。
④		HF2	L5	Let's go to Italy. 世界の国々 世界の生活	4	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.		5-U6 6-U6	小文字 (読み) jkl (空書)	⑦-2 ⑦-3 ⑨-1	【コ】進んで、おすすめの国について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。また、文字には読み方のほかに音があることに慣れ親しむ、簡単な語を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】文字の読み方には、 名称のほかに音があることに気付く とともに、世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。
⑤		HF2	L6	What time do you get up? 世界の国々 世界の生活	5	I get up at seven. What time do you get up?		4-U9 5-U4	大文字 小文字 (読み) mno (空書)	⑦-3 ⑨-1	【コ】進んで、自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音や簡単な語句を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気付く、様々な生活が営まれていることに気付く。
⑥		HF2	L8	What do you want to be? 職業 将来の夢	4 23h	I want to be a teacher. What do you want to be?		5-U3 6-U8	大文字 (書く) stu (空書)	④ ⑦-4 ⑦-5	【コ】進んで、自分の将来の夢について交流しようとする。 【慣】どのような職業に就きたいか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、文字の音や簡単な表現を書き写すことに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な夢をもつ同年代の子供たちがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。
⑦	二 学 期 (27h)	新6	U5	My summer vacation. 夏休みの思い出	8	I went to (my grandparents' house). I enjoyed (fishing). I saw (the blue sea). I ate [ice cream]. It was [fun/ exciting/ beautiful/ delicious].	夏休みの思い出は2学期スタートの時期に行う。		大文字 (書く) par (空書)	① ② ②-1 ②-2 ②-3 ⑦-4	【コ】進んで、夏休みの思い出について伝え合おうとする。 【慣】夏休みに行った場所や食べた物、楽しんだこと、感想などを表す表現に慣れ親しむ。また、夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読み、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】英語の書き方の規則に気付く。
⑧		新6	U3	He is famous. She is great. 人物紹介	8	I am (Ken). I (like/ play) (the violin/ baseball). I (have/ want) a new (recorder/ ball). I eat (spaghetti). I study (math). I can (swim/ cook/ skate/ ski/ sing/ dance). I can (play baseball well). Who is this? [He/ She] is [famous/ great].	自分や第三者ができることやできないことを表す表現を思い出させる。	2-L3	小文字 (書く) vwxyz (空書)	⑤-1 ⑤-2 ⑤-3 ⑦-5	【コ】進んで、自分や第三者についてできることやできないことなどを伝え合おうとする。 【慣】自分や第三者ができることやできないこと、何が好き、を表す表現に慣れ親しむ。また、例を参考に紹介する文を書くことに慣れ親しむ。 【気】(主語+動詞+目的語)の文の語順に気付く。
⑨		新6	U4	I like my town. 自分たちの町・地域	7	We have/ don't have (a park). We can (see many flowers). We can enjoy (fishing/ shopping/ swimming). I want a (library/ park). (Sakura) is a nice town.	※標準時数8時間で行うところを7時間で行う。7時間目の指導案を省く。		小文字 (書く) yz (空書)	⑦-5	【コ】進んで、地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとする。 【慣】地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現に慣れ親しむ。また、書くことに慣れ親しむ。 【気】日本語と英語の語順の違いに気付く。
⑩	三 学 期 (20h)	新6	U7	My best memory. 小学校生活・思い出	4 27h	What's your best memory? My best memory is (sports festival). We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food)/ saw (old temples)/ enjoyed(the trip)].	※本単元の8時間のうちの4時間を2学期中に行う。		復習	③ ⑥-1 ⑥-2 ⑥-3	【コ】思い出の学校行事について伝え合おうとする。 【慣】学校行事について表す表現に慣れ親しむ。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読み、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校生活があることに気付く。
⑩		新6	U7	My best memory. 小学校生活・思い出	4	上記と同様	文集作成の時期に合わせて行う。 ※本単元の8時間の残り4時間を3学期に行う。				
⑪	三 学 期 (20h)	新6	U9	Junior High School Life. 中学校生活・部活動	8	I like (basketball). I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy? I want to [study hard/ read many books/ make many friends].	中学校生活の内容のため年度末に行う。		復習	③ ⑥-1 ⑥-2 ⑥-3	【コ】進んで、中学校生活について伝え合おうとする。 【慣】中学校の部活動や学校行事などについて自分の考えを表す表現に慣れ親しむ。中学校生活について書かれている英語を推測しながら読むことに慣れ親しむ。 【気】身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。
⑫		新6	U1	This is me. 自己紹介 (中学校への1st step!)	8 20h	Hello. My name is ○○. My birthday is (August 19th). I like/ play (soccer). I am good at (running). I want to join the (soccer team). I want to be a firefighter. I want to make many friends. Thank you. Can you ~? What [colors/ subjects/ fruits/ sports/ animals] do you like? What is your favorite [color/ subject/ fruit/ sport/ animal]? What's your best memory?	6年生最後の授業にあたり、しっかりと相手意識をもって人前で堂々とスピーチできる。発表後、 その場で聞き手が質問をしたり、話し手がその質問に答えたりして、その場で伝え合うことができるよう指導する。 ※be good at ~ing は昨年度「Who is your hero?」の単元で扱っている。	1-L1 1-L4 2-L2 2-L3	復習	③ ⑥-1 ⑥-2 ⑥-3	【コ】好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。 【慣】自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。また、活字体の文字で自分の名前を書いたり、その綴りを言ったりすることに慣れ親しむ。 【気】英語での名前の表記の仕方に気付く。

70h

※HF等との関連欄には、HF使用の単元は新教材のUnit番号を、新教材使用の単元はHFのLesson番号を示す。
HF Plusの活用欄には、文字指導(書く)をする際に活用できるワークシートの番号を示す。

学年終了時にはアルファベットの大文字、小文字を4線の上に正確に書くことができるようにする。また、最後の単元「This is me.」では、相手意識をもって自分自身のことを人前でスピーチし、その内容について、聞き手とやりとりができるようにする。